



駐車場からアプローチを望む



リビングからダイニングを望む

ダイニング・エントランスの象徴的な CLT 壁

(CLT × Landscape) House

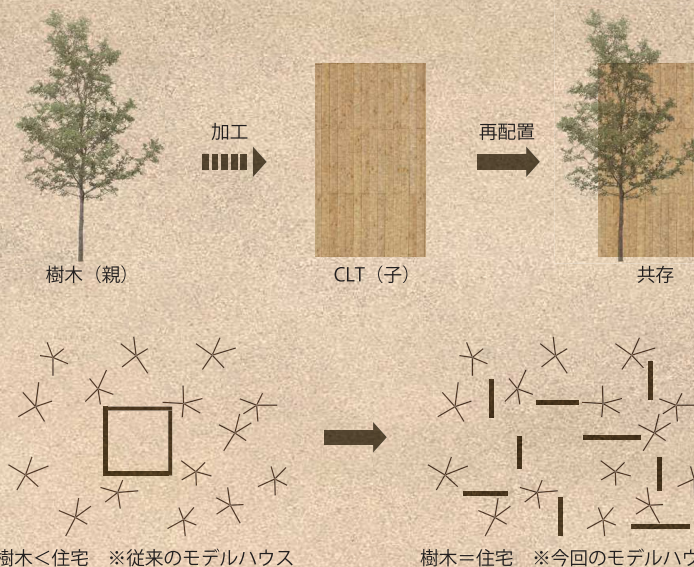
本案は、CLTとランドスケープを掛け合わせ、生活の中に「木」と「樹」が密接に関わり合う住宅のモデルハウスの提案である。

通常モデルハウスは、住宅・駐車場・(一般受けする) 植栽がそれぞれ独立的に配置され、住宅の存在を浮き立たせるようにつくられてきた。

しかし、建材における究極の自然素材といえる CLT の特徴を考えると、ただ CLT 構造主義的な住宅を単体で考えるのではなく、植栽や駐車場などのランドスケープの中に溶け込むことにより、CLT 本来の自然な姿を見せることができるのではないか。

そこで、あえて住宅を引き立たせるような考えは捨て、CLT とランドスケープが融合した、一見するとどこまでが住宅で、どこまでが庭なのかわからないような住宅を提案する。

CLT と樹木による「森林浴」を内外で楽しむ住宅のモデルハウスである。



CLTは、その耐力・断熱性の高さから、ほぼ仕上げをすることなく外壁やスラブに用いることができる。その木材生来の姿を樹木(親)と共存させることで、他の建材では生み出すことのできない自然の中の住宅をつくり出すことができる。

住宅を飾る樹木ではなく、樹木と住宅の等価な関係をつくるために、住宅を構成する CLT 壁を敷地内に散在させる。それによりランドスケープと住宅の境界は曖昧となり、住宅内外が自然に満ち溢れる。



CLTとランドスケープが融合した立面



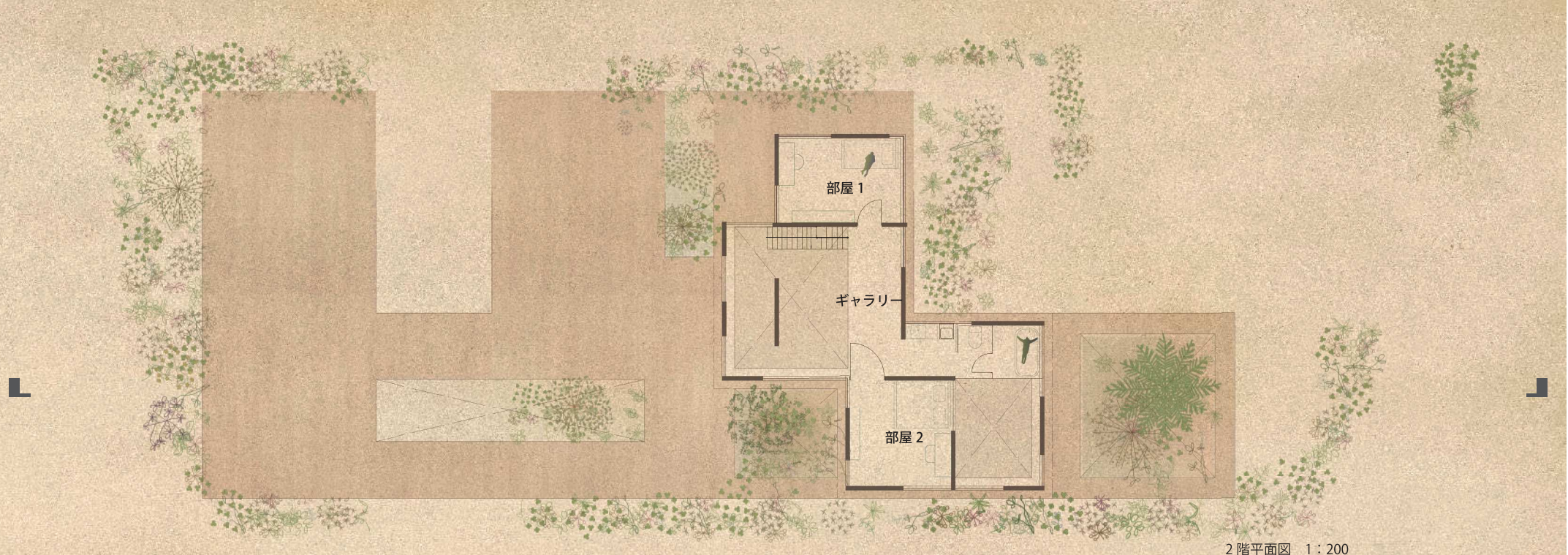
CLT 屋根スラブ（防水）から2階を望む



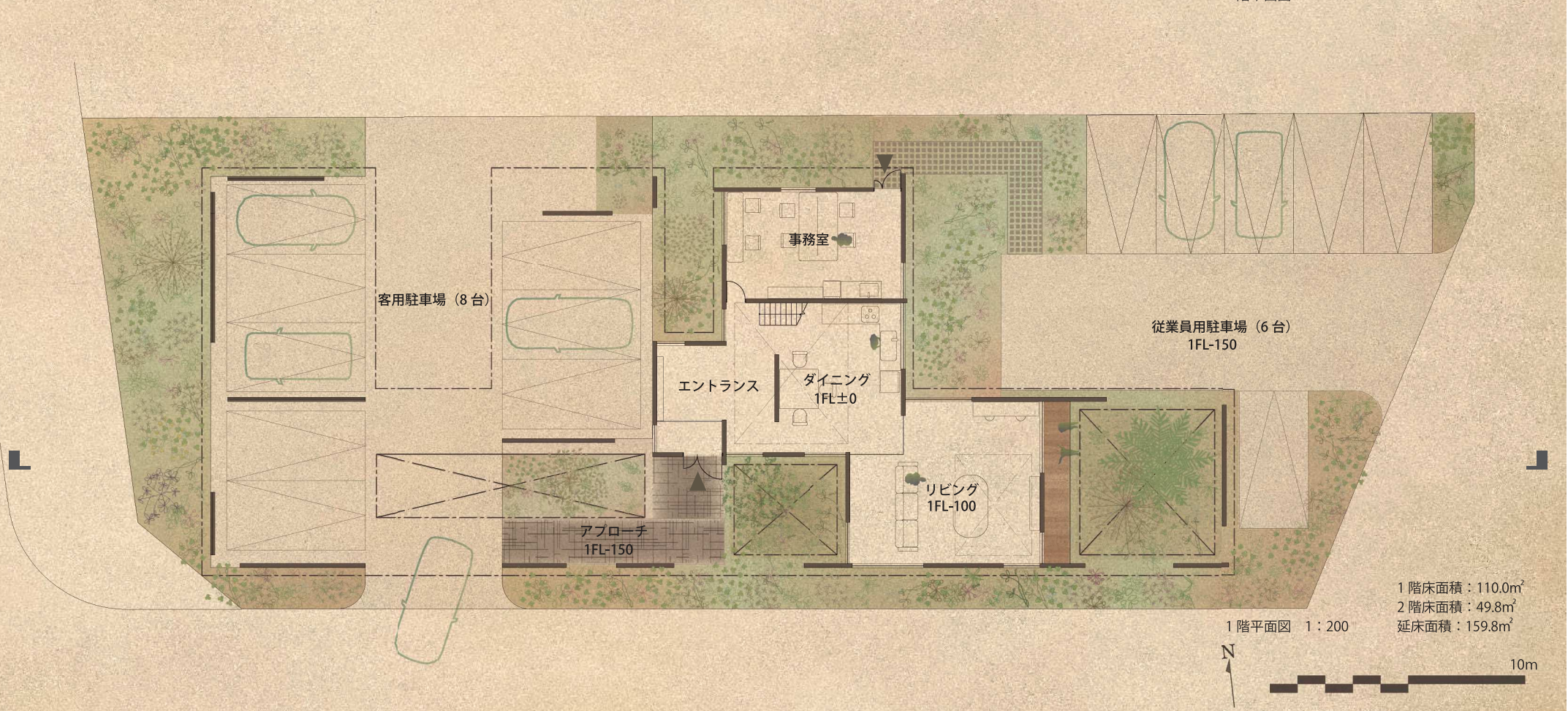
東側のCLTとランドスケープの融合



庭よりリビングを望む

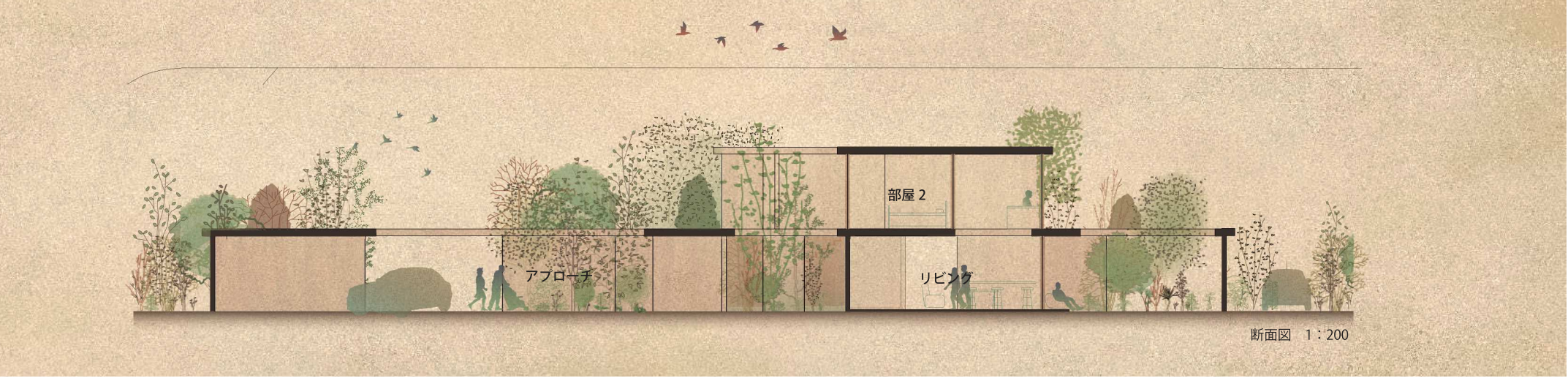


2階平面図 1:200



1階平面図 1:200

1階床面積：110.0㎡
2階床面積：49.8㎡
延床面積：159.8㎡



断面図 1:200